

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 15 日

Table with columns: 事務事業名 (土砂災害対策事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (030103000350), 政策体系 (総合計画の施策名, 政策名, 施策名, 手段名), 所属課 (建設課), 事業期間 (単年度繰返し), 予算科目 (会計, 款, 項, 目, 事業, 細), 法令根拠 (土砂災害防止法).

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 main columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on disaster prevention zones and patrol activities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段 (活動指標), ②対象 (対象指標), ③意図 (成果指標). Rows include patrol implementation, target population, and disaster prevention goals with numerical data for years 29, 30, and 01.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts for 29, 30, and 01 years. Columns include 29年度(実績), 30年度(実績), 01年度(計画), and 期間限定総投入量. Rows list various cost items like national treasury, local treasury, and personnel.

Table comparing 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円). Includes a '合計' row at the bottom.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content for 01, 02, and 03 years. Includes a box for main tasks (市長マニフェスト, 未来PJ事業, etc.) with a right-pointing arrow.

事務事業名	土砂災害対策事業	事務事業No.	30103000350	所属課	建設課
-------	----------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 平成11年6月に広島県で発生した土砂災害がきっかけとなり、土砂災害防止法(平成13年4月1日施行)が制定された。これにより県において、土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定を進めると共に、市では法律で義務付けられた土砂災害ハザードマップの作成・配布し啓発を図ってきた(平成20、24、27年度)。警戒区域等の指定は、県において平成18年度から順次進められ、平成25年3月7日の指定をもって桜川市全域の指定が完了した。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 警戒区域等の指定はやむを得ないが、簡単に引越すことはできないため、土石流等を防止する工事の施工を要望している。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 土砂災害の危険がある場所を把握する、周知することにより、市民の安全を守る。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民の安全を守ることは市として当然のことであり、妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 現状が適切である。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 土砂災害の危険箇所について把握できなくなれば、警戒ができなくなってしまう。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 同様の事業がないため。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ハザードマップの作成・配布も終了しており、特別な事業費はないため。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 問題なく公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ⇒	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 前年度に対象地域に対してハザードマップの配布を行ったが、まだ完全に周知されたいは言い難い。また、警戒区域に指定された地域に対する制限など、関係部署との連携が不可欠ある。																	
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる)	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持 低下		○	×
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上																	
	維持 低下		○	×														
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																		
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑦ コスト削減優先度評価結果 -																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
---	---